

## 地元で“形として残るもの”を造る仕事に 楽しさとやりがいを感じます



仕事について

### 自分の町に残るものにたずさわる仕事は楽しい

高校の時に建築の仕事がしたいと思い、専門学校への進学を考えました。そんな時、学校の先生から働きながら勉強をして資格を取れる制度があることを聞き、今の会社を紹介してもらいました。入社後は2年間、登別(のほりべつ)の専門学校で学び、2級建築士の受験資格をとり、その後は働きながらいろいろな資格を取得しました。現在は、建設工事現場の現場管理の仕事をしていますが、まだまだ勉強中。上司のサポートという形で、工事現場の写真を撮ったり、資材の数量管理や発注などを行っています。

この仕事を選んだのは、映画に出てくる建物を見て、「いつか自分もこんな建物を造ってみたい」と思ったことがきっかけ。実際に町に残る建物の仕事にたずさわれることは楽しいですし、やりがいを感じます。友人にも「ここ自分がたずさわったんだ」と自慢(じまん)することも。



建物ができあがっていくのが楽しい!

### オホーツクへの想い

#### 愛着ある地元は 居心地のいい場所

遠軽(えんがる)は生まれ育った場所なので居心地がいいですね。親の近くに居られるし、仲のいい同級生も地元に残っているので、休みの日はよく集まったりしています。2年間、遠軽を離れ、地元はいいとあらためて感じました。特に、オホーツクの自然が好きです。写真を撮るのが好きなので、カメラを持ってドライブをしながら、北海道の自然を満喫(まんきつ)しています。



コスモス園での草取り作業あと

### 地域との関わり

#### 感謝の気持ちを忘れず 地域の人たちと一緒に

毎年、社員とその家族で集まって植樹祭(しょくじゅさい)を行っています。ほかにもコスモス園の草取り作業などの奉仕(ほうし)活動も。社会人になるといろいろな人たちと関わっていきます。人に迷惑(めいわく)をかけてしまうこともあります。迷惑をかけて当たり前と思わず、常に感謝の気持ちを忘れずに、これからも地元でたくさんの人たちと関わっていきたいです。



植樹祭あとの集合写真

### メッセージ

#### 好きなことを見つけ、視野を広げて

都会と地方では目にするもの、ふれるものが違います。オホーツクは都会に比べ選択肢(せんたくし)は少ないかもしれませんが、まずは自分の好きなものを知って、その好きなことをどんどん追求して行ってほしい。スポーツが好きなら、整体師や医学療法士(いがりょうほうし)など選手を支える仕事もあります。今は簡単に情報を調べることができる時代。情報を集めて視野が広がれば選択肢も広がります。そのためにも、自分の好きなこと、やりたいことを追求して、チャレンジしていきましょう。



でぐち としき  
出口 稔樹さん

(プロフィール)

● 出身 / 遠軽町 ● 勤続年数 / 6年 ● 所属・役職 / 建設部・工事現場管理 ● モットー / 「真摯(しんし)に生きる」

(勤務会社)

株式会社渡辺組 〒099-0414 遠軽町南町3丁目 TEL:0158-42-3171 <http://watanabe-gumi.com/>

